

FOR IMMEDIATE RELEASE

ポジティブワン、IEC 61508 SIL3 取得済み、ARM アーキテクチャサポートの リアルタイム OS SCIOPTA (スキオプタ) ARM IEC 61508-P3 セイフティ・カーネル販売発表と同時に、いかなるマイクロプロセッサに対するリアルタイム OS 移植サービスの提供を開始

スイスの SCIOPTA (スキオプタ) システムが提供するリアルタイム OS SCIOPTA ARM IEC 61508-P3 セイフティ・カーネルが ARM 対応及び販売発表と同時に、SCIOPTA のメッセージパッシング方式リアルタイム OS をスクラッチからポーティング・サービスを開始

SCIOPTA システムの提供するリアルタイム OS は、自動車、鉄道、航空、石油精製、科学処理プラント、原子力発電プラント、医療エレクトロニクスなどセーフティクリティカルな分野において数多く利用されている。本カーネルは、標準規格 Safety Integrity Level 3 (SIL3) の IEC 61508 (*) スタンドアードとして、TÜV ミュンヘンによって認証されている。リスクレベル SIL3 (IEC 61508-3) 及び SIL3/4 (EN 50128) に従って開発されたものであり、IEC 61508-1:1998, IEC 61508-3:1998, IEC 61508-4:1998, EN 50128:2001 に従った TÜV のテストを行っている。そして、ARM7/9 および XScale ベースのプロセッサ群に対応。ARM メモリープロテクション機能 (MMU) をサポートし、IAR システムズの ARM C コンパイラ、アセンブラ、リンカーを使った開発ができる。

(*) IEC61508は、電気(electric)、電子(electronic)、プログラム可能な電子(programmable electronic) (E/E/PE) 器具、装置を組み込んでできたシステムの安全性に特化した国際標準規格である。当初は、オートメーションとプロセスコントロール産業で主に使用され、オートモーティブやメディカルなど高い安全性と信頼性が要望される産業でもますます容認されてきている。

SCIOPTA ARM IEC 61508-P3 セイフティ・カーネルを利用する上での大きなアドバンテージは、実際のマーケットで発生する“リスク”、“コスト”、そして出荷までの“時間”を縮小できることにある。一般的なオペレーティングシステムは、ユーザーが簡単にコントロールできるものではない更新モジュールを適用して初めて動作保障に至るだろう。もし第三者機関が課した厳しいテスト項目をクリアする、認証されたオペレーティングシステムが利用できるならば、潜在的な欠陥を避け、最終的なコストと時間の削減につながる。また、エンドユーザに対して対象オペレーティングの動作証明をかき集める必要もなくなるだろう。

ポジティブワンでは、SCIOPTAセイフティ・カーネルの販売において、IEC61508サポートを必要としないお客様向けの価格を抑えたオプションサービスも提供する。IEC61508サポートを要望されるお客様には、SCIOPTAセイフティ・ドキュメントとしてのセイフティマニュアル、TÜV認証証明

FOR IMMEDIATE RELEASE

書、TUV認証レポートの提供だけでなく、要望に応じてその他仕様書、レポートなどの提供にも対応する。また、本カーネルのバージョンアップ、アップグレードにあたっては、正式なメンテナンス契約書を持つOEMのお客様に対して、追加費用無しに、最新のソフトウェアの提供を行っている。さらに、エンベデッド・システムインテグレータでもあるポジティブワンの特色として、本カーネルをお客様の個別のターゲットボードにポーティング（BSP開発）、また、単なるデバイス実装だけでなく、お客様のニーズを捉えたアプリケーションの実装、無線・有線に関わらずネットワークありきのサーバシステムの実装にも対応できるので、お客様のビジネス全体に対してワンストップでソリューション提供が可能。アプリケーションの開発を含めたシステムインテグレーションサービスも提供開始。

今回もう一つの注目サービスは、特定の用途・製品のために特別に設計・製造されるカスタムLSIのアプリケーションの生産性にあたるリアルタイムOSの移植である。メジャーなプロセッサコアを利用したSOC（System On Chip＝カスタムCPU）、カスタムプロセッサに対して、高信頼性、高可用性、セーフティクリティカルなリアルタイムOSを実装したい場合に直に答えられることができる。コンパイラ・デバッガの開発ツールがサポートをされた条件で、約4か月でリアルタイムOSの移植ができる。

SCIOPTA システムズについて

SCIOPTA システムズは、リアルタイム OS、ネットワーク、ファイルシステム、インタフェースバスシステムなどのソフトウェア、ボードサポート パッケージ、その他のシステムソフトウェアなどを含むセーフティクリティカルな組込みアプリケーション用システムソフトウェアを販売、サポート、保守しています。

SCIOPTA は、メッセージパッシング方式のリアルタイム OS であり、多くの安全機能が組み込まれ、安全関連システムのソフトウェアに非常に適しており、小さく静的な System-on-a-chip から、大きく動的な分散システムまでをカバーすることができます。

ポジティブワン株式会社について

ポジティブワン株式会社は、エンベデッド・システムインテグレータとして、グローバルのスタンダードな高耐用性・高信頼性の各種ボード、ソフトウェア、開発ツール等を販売すると同時に、エンベデッドからPC、モバイル、サーバーを含むアプリケーションの受託開発を受けることが可能です。最適なシステム提案を行い、お客様に、よりご満足いただけるソリューションカンパニーを目指しております。



**POSITIVE ONE
CORPORATION**
Best of Solution

FOR IMMEDIATE RELEASE

当ニュースに関するお問い合わせ窓口

ポジティブワン株式会社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティ・ウエスト 22F

Tel: TEL 03-4360-5551 FAX 03-4360-5301

E-mail : poc_sales@positive-one.com URL : <http://www.positive-one.com>